

中学校第2学年 ペーパーテスト調査結果の概要

1 国語

内容別結果（正答率）

| 内 容                  | 埼玉県  | 戸田市  |
|----------------------|------|------|
| A話すこと                | 84.8 | 84.6 |
| B書くこと                | 72.1 | 73.6 |
| C読むこと                | 69.6 | 72.1 |
| 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 | 79.6 | 80.2 |

観点別結果（正答率）

| 評価の観点           | 埼玉県  | 戸田市  |
|-----------------|------|------|
| 国語への関心・意欲・態度    | 75.1 | 75.2 |
| 話す・聞く能力         | 84.8 | 84.6 |
| 書く能力            | 72.1 | 73.6 |
| 読む能力            | 69.6 | 72.1 |
| 言語についての知識・理解・技能 | 79.6 | 80.2 |

○内容別結果においては、「話すこと・聞くこと」以外の項目で県の正答率を上回っている。

○観点別結果においては、「話す・聞く能力」以外の項目で県の正答率を上回っている。

○特に課題の見られた問題例 9－（1）「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」

戸田市正答率48.4%（県49.9%）

**出題のねらい** 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに改めることができる。

（1）食ひける とありますが、この部分を「現代かなづかい」に直し、すべてひらがなで書きなさい。

「徒然草」による。

※著作権の関係により、文章について掲載しておりません。

**9** 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

## 2 社会

### 内容別結果（正答率）

| 内 容   | 埼玉県  | 戸田市  |
|-------|------|------|
| 地理的分野 | 71.1 | 72.1 |
| 歴史的分野 | 50.8 | 51.2 |

### 観点別結果（正答率）

| 評価の観点           | 埼玉県  | 戸田市  |
|-----------------|------|------|
| 社会的事象への関心・意欲・態度 | 69.0 | 71.1 |
| 社会的な思考・判断・表現    | 62.8 | 64.2 |
| 資料活用の技能         | 56.0 | 56.8 |
| 社会的事象についての知識・理解 | 58.4 | 59.0 |

○内容別結果においては、全ての項目で県の正答率を上回っている。



○観点別結果においては、全ての項目で県の正答率を上回っている。

○特に課題の見られた問題例 4－（2）「歴史的分野」

戸田市正答率 12.3%（県 11.8%）

**出題のねらい** 平安時代の政治は貴族が中心であることを資料を見て考え、表すことができる。

**4** 次の文章は、かつて日本の政治の中心であった奈良と京都についてレポートにしたものです。2つの文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

| 奈良レポート  | 京都レポート  |
|---|---|
| <p>奈良では唐の都長安にならって、710年に平城京がつくられました。この平城京は律令国家の中心として栄え、広い道路によって、ごぼんの目のように区画されました。</p> <p>奈良に都があった70年余りの間を奈良時代といいます。</p>  <p>(平城京跡に復元された大極殿)</p> | <p>794年に都を今の京都市に移しました。この都を平安京といい、この後の約400年間を平安時代といいます。この時代は、藤原氏の摂関政治にみられるように政治の実権は、<input type="text" value="A"/>。</p> <p>その後、鎌倉に幕府がつけられると武士が政治の力を握るようになります。</p> <p>続いて、京都に新しい幕府がつけられました。この時代に將軍義満が金閣を建てました。</p>  <p>(金閣)</p> |

(2) 京都レポートの  の部分に入る文を、前後の文章を読み取り、考えて書きなさい。

(3) 下線部の京都につくられた新しい幕府の特色として正しいものを、次の1～4の中から1つ選び、その番号を書きなさい。

- 北条氏が將軍の力を弱め、執権の地位につき、権力を握った。
- 有力な守護大名が管領に任命され、將軍を補佐した。
- 戦国大名が、独自の分國法を定めて領国を統一して支配した。
- 平氏が高い官職を独占し、高い位について政治を行った。

### 3 数学

#### 内容別結果（正答率）

| 内 容    | 埼玉県  | 戸田市  |
|--------|------|------|
| A数と式   | 77.0 | 76.2 |
| B図形    | 61.5 | 58.0 |
| C関数    | 60.6 | 60.1 |
| D資料の活用 | 68.4 | 69.0 |

#### 観点別結果（正答率）

| 評価の観点             | 埼玉県  | 戸田市  |
|-------------------|------|------|
| 数学への関心・意欲・態度      | 57.4 | 56.7 |
| 数学的な見方や考え方        | 58.4 | 58.9 |
| 数学的な技能            | 71.1 | 70.4 |
| 数量や図形などについての知識・理解 | 70.3 | 67.5 |

○内容別結果においては、「資料の活用」以外の項目で県の正答率を下回っている。

○観点別結果においては、「数学的な見方や考え方」以外の項目で県の正答率を下回っている。

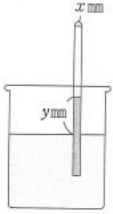
○特に課題の見られた問題例 8「関数」

戸田市正答率33.8%（県32.9%）


**出題のねらい** 具体的な二つの数量の関係が反比例である理由を、説明することができる。


**8** 水の中に細い管を立てると、水は管の中を上がる  
ことが知られています。次の表は、管の直径が  $x$ mm  
のときの管の中を水が上がる高さを  $y$ mmとして、 $x$   
と  $y$  の関係を調べたものです。


|     |    |    |   |   |    |
|-----|----|----|---|---|----|
| $x$ | 1  | 2  | 4 | 7 | 14 |
| $y$ | 28 | 14 | 7 | 4 | 2  |





かずおさんとふみえさんは、この表について話しています。

かずおさん「この表をみると、 $x$ の値が増加すると $y$ の値は減少しているから、  
  $y$ は $x$ に反比例するといえそうだね。」

ふみえさん「でも、その理由では反比例といいきることはできないのでは…。比  
 例のときでも、 $x$ の値が増加すると $y$ の値が減少する時があったよ  
ね。反比例といいきれる特徴で説明できないかな。」

かずおさん「この表を横にみると、 $x$ の値が、2倍、4倍、7倍、…になると、 $y$ の値  
 は $\frac{1}{2}$ 倍、 $\frac{1}{4}$ 倍、 $\frac{1}{7}$ 倍、…になっているから、 $y$ は $x$ に反比例す  
るといえそうだね。」

ふみえさん「表を縦にみたときの特徴から、 $y$ は $x$ に反比例する理由が説明でき  
 ないかしら。」

かずおさん「そうか。この表を縦にみると、 から、  
  $y$ は $x$ に反比例するといえそうだね。」

かずおさんは、表を縦にみたときの特徴から、 $y$ は $x$ に反比例する理由を正しく説  
明しました。このとき、かずおさんの  にあてはまる理由  
をことばや式で書きなさい。

#### 4 理科

##### 内容別結果（正答率）

| 内 容  | 埼玉県  | 戸田市  |
|------|------|------|
| 第1分野 | 54.1 | 52.3 |
| 第2分野 | 56.8 | 55.4 |

##### 観点別結果（正答率）

| 評価の観点          | 埼玉県  | 戸田市  |
|----------------|------|------|
| 自然事象への関心・意欲・態度 | 52.0 | 51.0 |
| 科学的な思考・表現      | 58.7 | 59.0 |
| 観察・実験の技能       | 50.2 | 47.1 |
| 自然事象についての知識・理解 | 56.0 | 54.8 |

○内容別結果においては、全ての項目で県の正答率を下回っている。

○観点別結果においては、「科学的な思考・表現」以外の項目で県の正答率を下回っている。

○特に課題の見られた問題例 3－（1）「第2分野」

戸田市正答率31.4%（県32.0%）

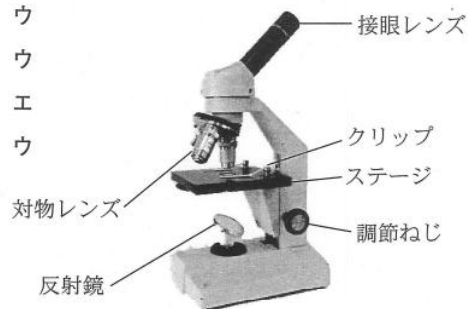
**出題のねらい** 顕微鏡の操作の手順を正しく習得している。

**3** オオカナダモの葉を顕微鏡で観察しました。

- (1) 次の囲みの中のア～エは、顕微鏡の使い方の一部について述べたものです。操作手順としてア～エを正しく並べたものはどれですか。下の1～4の中から1つ選び、その番号を書きなさい。

- ア プレパラートをステージにのせて、クリップでとめる。  
 イ 対物レンズを一番低い倍率のものにし、接眼レンズをのぞきながら反射鏡を調節して、視野を一様に明るくする。  
 ウ 接眼レンズをのぞいて、調節ねじを回し、ピントを合わせる。  
 エ 真横から見ながら、調節ねじを回し、プレパラートと対物レンズをできるだけ近づける。

- 1 ア → イ → エ → ウ  
 2 ア → エ → イ → ウ  
 3 イ → ア → ウ → エ  
 4 イ → ア → エ → ウ



## 5 英語

### 内容別結果（正答率）

| 内 容   | 埼玉県  | 戸田市  |
|-------|------|------|
| ア聞くこと | 80.1 | 85.2 |
| イ読むこと | 68.3 | 74.1 |
| ウ書くこと | 65.9 | 72.0 |

### 観点別結果（正答率）

| 評価の観点               | 埼玉県  | 戸田市  |
|---------------------|------|------|
| コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 72.6 | 79.6 |
| 外国語表現の能力            | 68.6 | 73.8 |
| 外国語理解の能力            | 74.2 | 79.6 |
| 言語や文化についての知識・理解     | 64.9 | 71.4 |

○内容別結果においては、全ての項目で県の正答率を上回っている。

○観点別結果においても、全ての項目で県の正答率を上回っている。

○特に課題の見られた問題例 2－(3)「聞くこと」

戸田市正答率48.3%（県36.5%）

**出題のねらい** 一般動詞の疑問文で表現されている言語の働きを理解し、それに適する応答文を選ぶことができる。

### **2** （放送を聞いて答える問題）

英語の話しかけを聞き、それに対する答えとして最も適切なものを**1～4**の中からそれぞれ1つずつ選び、その番号を書きなさい。

(3) <教室で友達に>

- 1 Me too.
- 2 Here you are.
- 3 That's right.
- 4 No, I'm not.